

# 令和 5 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	下水道事業マネジメント課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号			
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費		<input checked="" type="checkbox"/> その他						
予算科目	下水道事業会計収益の支出	1	款	1	項	7	目 枝番号		
事業名称	下水道広報事業					政策番号	政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳					
		国	県	諸収入	企業債	下水道使用料等	
令和5年度	15,500			20			15,480
補助事業							0
単独事業							0
令和4年度	12,757			20			12,737
増△減	2,743	0	0	0	0	0	2,743

支出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算
事業費	27,580			13,296			12,296			11,068			11,068			11,068		
企業債+下水道使用料等	27,367			13,272			12,296			11,048			11,048			11,048		
決算	20,125			5,310			5,309											
企業債+下水道使用料等	20,117			5,290			5,306											

事業概要	下水道事業の透明性・持続性の確保に向け、様々なイベントや多様な主体と連携した環境教育などを実施します。								
事業開始年度	平成27年度								
根拠法令・方針決裁等	中期経営計画2018								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>下水道事業は公衆衛生や雨水の排除といった基盤サービスだけでなく、温暖化対策や下水道から得られる様々な情報の提供など、多様な役割を果たしています。</p> <p>下水道の役割や事業を市民の皆様に関心を持って、理解を深めていただくために、各種広報媒体を活用するとともに、デジタルメディアを積極的に活用し、あらゆる世代へわかりやすい情報発信を行うことが必要です。</p> <p>また、下水道を身近に感じ、共感していただけるよう、市民科学などの多様な主体と連携した取組によって事業の魅力や重要性を効果的に発信していく必要性があります。</p> <p>市民とのコミュニケーションを継続することで、下水道への関心の関口を広げ、事業への更なる理解促進につなげていきます。</p>								
根拠・データ等	下水道中期経営計画2018の主要施策と主な取組の中の「国内外へのプロモーション活動」を軸に取組を進めています。令和5年度は引き続き中期経営計画2022に基づき事業に取り組みます。								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
イベントへの参加	単位	目標	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実績	実施	実施					
環境教育支援	単位	目標	推進	推進	推進	推進	推進	推進	推進
		実績	推進	推進					
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度：3局合同「水の日」イベントの開始</li> <li>令和2年度：「下水道のPR動画」作成</li> <li>令和3年度：下水道への意識調査（e-アンケート）</li> <li>令和4年度：横浜下水道150イベント実施</li> <li>令和5年度：リクルートパンフレットの更新</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 様々な媒体や機会を活用した広報	12,260	9,993	2,267
② 環境教育等を通じた幅広い世代への広報	3,240	2,764	476	3年に1度の購入物品による増
③			0	
④			0	
⑤			0	
⑥			0	
⑦			0	
⑧			0	
⑨			0	
⑩			0	
細事業合計	15,500	12,757	2,743	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	技術開発	係
	西高 幸作	池田 穣	木下 寛理	

令和 5年度 事業計画書

Header information table including: 事業局課 (Environment Creation Bureau / Sewerage Management), 事業区分 (Construction/Other), 予算科目 (Sewerage Business Income/Expense), 事業名称 (Sewerage Business Management Research Project), and various identification numbers.

(単位: 千円)

Financial breakdown table showing 区分 (Division), 金額 (Amount), and 財源内訳 (Source Breakdown) including 国 (National), 県 (Prefecture), 諸収入 (Various Income), 企業債 (Corporate Bonds), and 下水道使用料等 (Sewerage Fees, etc.).

Summary table showing 支出 (Expenditure) for 令和元年度 through 令和8年度, with sub-categories for 事業費 (Project Costs) and 企業債+下水道使用料等 (Corporate Bonds + Sewerage Fees).

Project Overview (事業概要) section detailing the purpose and goals of the project, including the establishment of the Sewerage Business Management Research Association and financial reporting activities.

Start Year (事業開始年度) set to Heisei 27 (平成7年度).

Basic Laws and Policies (根拠法令・方針決裁等) listing the Sewerage Business Management Research Association Operation Regulations and the Sewerage Business Management Research Association Operation Guidelines.

Background and Issue Analysis (①背景・課題の分析, ②事業目的・効果(必要性)) section explaining the need for the project and the expected benefits.

Basic Data (根拠・データ等) section, currently blank.

Project Indicators (事業指標) table with columns for years (年度) and rows for Sewerage Business Management Research Association activities, Sewerage fees, and Project cost verification.

Project Schedule (事業スケジュール) section detailing the timeline of activities from Heisei 27 to Reiwa 5.

(単位: 千円)

Project Details (細事業) table showing 細事業名称 (Project Name), 5年度 (FY2023), 4年度 (FY2022), 差引 (増減) (Difference), and 増減説明 (Change Explanation).

Footer table with 課長 (Chief Officer) 小林 史幸, 係長 (Section Chief) 森 善裕, and 経営係 (Management Section) 中島 弘哉.

令和 5年度 事業計画書

事業局課: 環境創造局 下水道事業マネジメント課
事業区分: □ 施設等整備費 ■ その他
予算科目: 下水道事業会計収益的支出 1 款 1 項 7 目 枝番号
事業名称: 海外水ビジネス展開支援事業
政策番号: 24 政策指標: 1 実施番号: 1 実施指標:

(単位: 千円)

財源内訳表: 区分, 金額, 国, 県, 諸収入, 企業債, 下水道使用料等
令和5年度: 金額 28,457, 諸収入 2,694, 下水道使用料等 25,763
令和4年度: 金額 37,985, 諸収入 15,381, 下水道使用料等 22,604
増△減: 金額 △9,528, 諸収入 △12,687, 下水道使用料等 3,159

支出表: 支出, 令和元年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和6年度, 令和7年度, 令和8年度
事業費: 50,531, 49,987, 40,241, 31,557, 31,857, 31,857
企業債+下水道使用料等: 13,042, 25,078, 20,156, 23,424, 23,724, 23,724

事業概要: 新興国都市における水環境インフラ整備に向けた技術協力を推進します。
事業開始年度: 平成24年度
根拠法令・方針決裁等: 下水道事業における国際貢献等に関する基本方針
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)
根拠・データ等: 下水道分野の海外展開支援を行う自治体のうち、特に先進的な11都市が国土交通省設立した連合体に加盟し、積極的に取り組んでいます。
事業指標: 横浜水ビジネス協議会幹事会等開催回数, 海外調査実施回数
事業スケジュール: 平成23年度 横浜水ビジネス協議会設立, 平成26~28年度 JICA「草の根技術協力事業」(ベトナム国ハノイ市) フェーズ1, 平成28年度 北部下水道センターを国際展開支援拠点(水・環境ソリューションハブ)として整備, 平成28年度~ JICA「地方自治体と連携した無償資金協力」フィリピン国メトロセブ水道区汚泥管理計画への支援, 平成30~令和4年度 JICA「草の根技術協力事業」(ベトナム国ハノイ市) フェーズ2

(単位: 千円)

細事業内訳表: 細事業名称, 5年度, 4年度, 差引(増減), 増減説明
① 横浜水ビジネス協議会関係: 16,404, 15,668, 736 円安影響等による増
② 海外調査: 12,053, 8,356, 3,697 新規案件形成に向けた調査等による増
③ 草の根技術協力: 0, 13,961, ▲13,961 事業完了に基づく減
細事業合計: 28,457, 37,985, ▲9,528

課長: 西高 幸作 係長: 高橋 悠太 係: 辻 笑子
本資料は、公正・適正に作成しました。

# 令和 5年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	下水道事業マネジメント課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費		<input checked="" type="checkbox"/> その他				
予算科目	下水道事業会計収益的支出	1	款	1	項	7	目 枝番号
事業名称	国際環境保全事業					政策番号	25
						政策指標	
						実施番号	1
							実施指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	諸収入	企業債	下水道使用料等
令和5年度	20,097			297		19,800
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	17,729			290		17,439
増△減	2,368	0	0	7	0	2,361

支出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	事業費	10,721	14,729	16,702	16,309	16,709
企業債+下水道使用料等	10,510	14,441	291	16,019	16,419	16,419
決算	10,728	5,110	3,982			
企業債+下水道使用料等	10,448	5,101	3,693			

事業概要	下水道に関する先進技術が一同に会する国際会議への参加や、先進都市との技術交流を通して、横浜市の下水道事業における技術力の向上、横浜の地位向上、国際人材の育成を図ります。また、海外からの研修員等を受け入れることにより、海外都市の水問題解決に貢献するとともに、横浜の地位向上に寄与します。							
事業開始年度	平成24年度							
根拠法令・方針決裁等	下水道事業における国際貢献等に関する基本方針							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>【事業目的】 下水道分野における国際貢献及び国際交流事業に積極的に取り組み、海外都市の水問題の解決を図るとともに横浜の地位向上を目指します。また、国際貢献及び国際交流事業を通して横浜市の下水道事業における技術力の向上と人材の育成を図ります。</p> <p>【効果】 ①国際会議等への参加 下水道に関する先進技術が一同に会する国際会議への参加や、先進都市との技術交流を通して、世界における最先端の技術や取組について学ぶことで、横浜市の下水道事業における技術力の向上が図られる。 ②研修員等受入 海外からの研修員等を受け入れることで、海外都市の水問題の解決に貢献するとともに、横浜の地位向上に寄与する。 ③会計年度任用職員雇用 英語が堪能な会計年度任用職員を雇用することによって、国際会議参加や研修員等の受入業務に係る調整業務を効率化する。</p>							
根拠・データ等								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
国際会議への参加	単位	目標	9	11	8	2	2	2
	人	実績	1	0				
研修員等の受入	単位	目標	500	500	500	500	500	500
	人	実績	8	3				
会計年度任用職員の雇用	単位	目標	実施					
	実績	実績	実施	実施				
事業スケジュール	平成30年度～国際会議 (WEFTEC、EWA/JSWA/WEF特別会議、Water and Wastewater Festival等) 発表・講演 令和元年度～フランス国SIAAPとの覚書締結、国際会議 (WEFTEC2019、UMC2020) 参加 令和元年度～フランス国SIAAPとの覚書に基づくオンライン会議 令和4年度～下水道団体による国際グループ、GTX覚書を締結予定							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	国際会議等への参加	10,961	8,545	2,416
②	研修員等受入	5,393	5,393	0	
③	会計年度任用職員雇用	3,743	3,791	▲48	法定福利費の減
④				0	
⑤				0	
⑥				0	
⑦				0	
⑧				0	
⑨				0	
⑩				0	
	細事業合計	20,097	17,729	2,368	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	西高 幸作	高橋 悠太	辻 笑子

# 令和 5 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	14
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		7	目	枝番号	前年度事業名称	
予算科目	下水道事業会計収益の支出	1	款	1	項		
事業名称	下水道総務費					政策番号	政策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	諸収入	企業債	下水道使用料等
令和5年度	156,968			24		156,944
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	149,058			8		149,050
増△減	7,910	0	0	16	0	7,894

支出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算
事業費	153,802		153,802	180,796		180,796	148,434		148,434	156,968		156,968	156,968		156,968	156,944		156,944
企業債+下水道使用料等		153,793	153,793		180,787	180,787		148,425	148,425		156,944	156,944		156,944		156,944		156,944
決算	143,523		143,523	137,061		137,061	137,306		137,306									
企業債+下水道使用料等		143,523	143,523		137,053	137,053		137,298	137,298									

事業概要	市会・人事・労務などの業務の適正な執行、及び人材育成ビジョンに基づく職員育成に取り組む。							
事業開始年度								
根拠法令・方針決裁等	地方公営企業法第17条の2第2項「経費負担の原則」、横浜市被服貸与規則等							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道事業全般に係る庶務的経費及び環境創造局人材育成ビジョンに基づく人材育成事業の経費を支出する。</li> <li>新市庁舎の維持管理等に要した経費に対し、公営企業会計である下水道事業会計の適正な負担を行うため、総務局に対し、建物及び設備の維持管理に関する負担金等を支出する。</li> <li>人事給与システムに係る経費に対し、公営企業会計である下水道事業会計の適正な負担を行うため、総務局に対し、機械計算事務負担金を支出する。</li> <li>横浜市被服貸与規則等に基づき、職務上の安全衛生の確保及び市民等に対し職員であることを示すため、被服を貸与する。</li> <li>H29年度に導入したグループウェアの継続ライセンス費用</li> </ul>							
根拠・データ等	過年度実績による積算							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
単位	目標							
	実績							
単位	目標							
	実績							
単位	目標							
	実績							
事業スケジュール	通年で実施							

(単位：千円)

細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 下水道総務費	156,968	149,058	7,910
②			0	
③			0	
④			0	
⑤			0	
⑥			0	
⑦			0	
⑧			0	
⑨			0	
⑩			0	
細事業合計	156,968	149,058	7,910	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	越智 洋之	飯島 延矢	樫原 涼平

令和 5年度 事業計画書

事業局課: 環境創造局 下水道事業マネジメント 課
事業区分: □ 施設等整備費 ■ その他
新規拡充: □ 新規 □ 拡充
事業評価番号:
予算科目: 下水道事業会計収益的支出 1 款 1 項 7 目 枝番号
事業名称: 下水道総務費 (日本下水道協会会費等)
政策番号: 政策指標: 施策番号: 施策指標:

(単位: 千円)

区分: 金額
財源内訳: 国 県 諸収入 企業債 下水道使用料等
令和5年度: 4,636 2,411 2,225
補助事業 単独事業: 0 0
令和4年度: 4,601 2,441 2,160
増△減: 35 0 0 △ 30 0 65

支出: 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度
事業費: 4,676 4,546 4,591 4,646 4,661 4,676
企業債+下水道使用料等: 4,676 4,546 4,591 4,646 4,661 4,676
決算: 事業費: 4,526 4,685 4,506
企業債+下水道使用料等: 4,526 4,685 4,506

事業概要: 日本下水道協会等の会員として団体のサービスを受用すること等により、本市下水道事業の発展に寄与し、以って市民生活の向上に貢献することが期待される事業である。
事業開始年度: 昭和26年

根拠法令・方針決裁等: (特許) 横浜市職員の職務発明に関する規則

①背景・課題の分析
②事業目的・効果 (必要性)
日本下水道協会等会費
日本下水道協会は、公益社団法人として認可されている団体で、本来の性格としては国の外郭団体ではなく、地方公共団体等の集合体として設立されたものである。
雨水樹蓋特許実施料収入
雨水樹蓋は表面形状及びコンクリート縁石形状を工夫し、堆積物と雨水流露を分離することで効率的に雨水を呑込む構造で道路冠水等の発生を抑える機能があり、本発明者に対して実施補償金を支払うものである。
逆流防止装置特許実施料収入
常時は高潮対策として海水の流入を防ぐとともに、震災時に発生する津波の逆流による破損を防ぐことを目的とした発明であり、本発明者に対して実施補償金を支払うものである。
管路内における水路構成方法及び水路構成材特許実施料収入
増強管やパイプ管による既設管に流入する下水量の減少で既設管内に余裕を持たせ、既設下水道管内の勾配修正をインバートの築造で補正をし、下水をスムーズに流し、既設管まよが勾配を失い汚濁物質が堆積し臭気問題等が発生するのを防ぐ機能があり、本発明者に対して実施補償金を支払うものである。

根拠・データ等
日本下水道協会等会費
<実績推移> 元年度4,394千円、2年度4,394千円、3年度4,394千円、4年度4,394千円 (見込)
雨水樹蓋 特許実施料収入および補償料
<実績推移>
収入 (実施料) 元年度259千円、2年度245千円、3年度222千円、4年度300千円 (見込)、5年度300千円 (見込)
支出 (実施補償金) 元年度130千円、2年度123千円、3年度111千円、4年度150千円 (見込)、5年度150千円 (見込)
逆流防止装置特許実施料収入
<実績推移>
収入 (実施料) 元年度41千円、2年度71千円、3年度0千円、4年度60千円 (見込)、5年度60千円 (見込)
支出 (実施補償金) 元年度21千円、2年度36千円、3年度0千円、4年度30千円 (見込)、5年度30千円 (見込)

事業指標
年度: 2年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度
日本下水道協会等会費: 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続
雨水樹蓋 特許実施料収入および補償費: 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続
逆流防止装置特許実施料収入: 継続 継続 継続 継続 継続 継続 継続

事業スケジュール
日本下水道協会会費
下水道事業の経営や技術に関する調査研究、参考図書刊行、講習会開催等(年間)
下水道施策について政府等に陳情、請願、建議を行う(年間)
土木学会会費
土木工学に関する調査研究、奨励・援助、学術・技術の評価、参考図書刊行、講習会開催等(年間)

(単位: 千円)

細事業 (事業内訳)
細事業名称: 5年度 4年度 差引(増減) 増減説明
① 日本下水道協会本部会費: 4,111 4,061 50 日本下水道協会一種正会員会費算定基準の改定による増
② 神奈川県下水道協会会費: 253 253 0
③ 土木学会年会費: 80 80 0
④ 雨水樹蓋特許実施補償金: 150 150 0
⑤ 逆流防止装置特許実施補償金: 30 30 0
⑥ 管路内水路構成特許実施補償金: 0 15 ▲ 15 特許権の存続期間満了による減
⑦ 公共下水道計画図販売委託: 12 12 0
⑧ ⑨ ⑩: 0 0 0
細事業合計: 4,636 4,601 35

課長: 中村 大和 係長: 中島 章 下水道調整担当: 田中 秀穂
本資料は、公正・適正に作成しました。

# 令和 5 年度 事業計画書

事業局課	環境創造局	経理経営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	16
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		7	目	枝番号		
予算科目	下水道事業会計収益の支出	1	款	1	項		
事業名称	下水道財務費		政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	諸収入	企業債	下水道使用料等
令和5年度	61,017			30,558		30,459
補助事業						0
単独事業						0
令和4年度	47,079			28,288		18,791
増△減	13,938	0	0	2,270	0	11,668

支出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算	事業費	企業債+下水道使用料等	決算
事業費	41,683			37,927			41,252			61,017			61,017			61,017		
企業債+下水道使用料等	41,683			37,927			41,252			61,017			61,017			61,017		
決算	29,485			20,007			24,614											
企業債+下水道使用料等	29,485			20,007			24,614											

事業概要	下水道事業における予算執行管理、収入・支出・支払管理、出納、決算管理及び財産管理を行います。							
事業開始年度	平成11年度							
根拠法令・方針決裁等	地方公営企業法の財務規定等を適用する事業に関する財務規則							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	下水道事業を実施するための事務費を計上しています。 下水道事業財務会計関連システムについて、運用管理し、予算執行管理、収入・支出・支払管理、出納、決算管理及び財産管理を含む下水道事業会計全般にわたる業務を円滑に実施します。							
根拠・データ等	過年度実績							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
単位	目標							
	実績							
単位	目標							
	実績							
単位	目標							
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年：財務会計システム運用等 財務会計システム機器賃借、保守委託及び改善委託業務等</li> <li>・ 通年：予算・決算業務 予算編成（9月～3月）、決算業務（4月～10月）、執行管理（通年）</li> <li>・ 通年：出納事務 銀行振込データ送信等</li> <li>・ 通年：臨時職員雇用 病気休暇等代替職員の雇用が必要になる際に各課に予算を配分</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	下水道財務費	61,017	47,079	13,938
②				0	
③				0	
④				0	
⑤				0	
⑥				0	
⑦				0	
⑧				0	
⑨				0	
⑩				0	
	細事業合計	61,017	47,079	13,938	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	成松 利宣	佐々木 誠	梶山 響